

平成20年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール大会
第61回全国高等学校バスケットボール選手権大会

彩夏到来 08 埼玉総体



平成20年7月29日(火) 一回戦

Dコート 第1試合 県立深谷第一高校

チームA				チームB
北陸	85	20 - 14 18 - 13 26 - 17 21 - 21	65	県立広島皆実
福井				広島

北陸

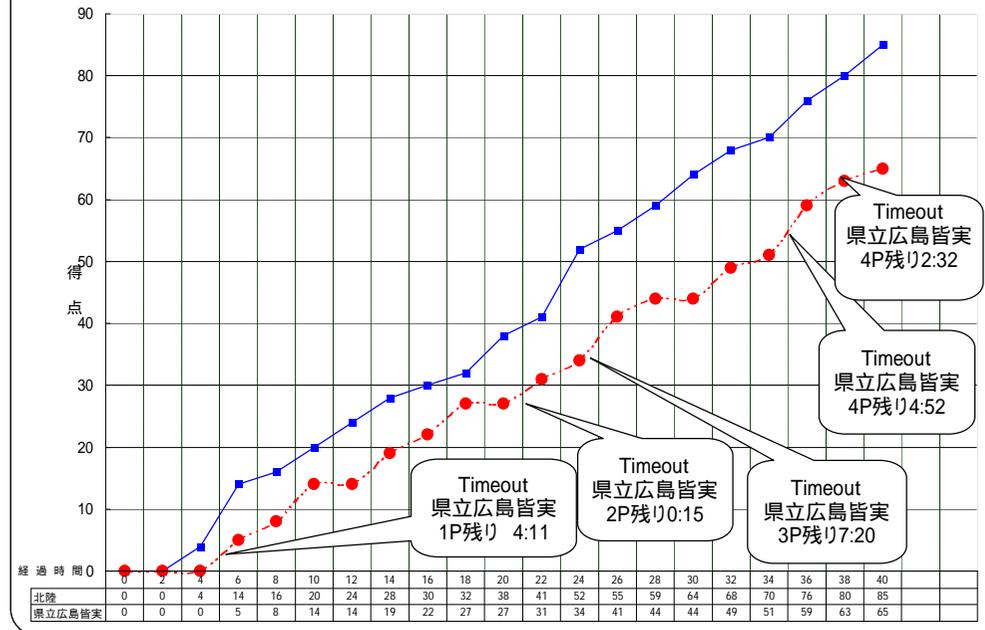
番号	氏名	出場	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		TO	ST	AS	BS	出場時間 単位:分
				成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	志村 征俊	✓	2	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	3
5	湯浅 祐太	✗	6	0	6	2	4	2	2	1	1	4	1	2	1	0	36
6	廣島 駿	✗	11	0	1	5	13	1	3	4	8	3	3	3	9	1	33
7	川瀬 秀太	✗	10	2	3	2	3	0	0	2	2	0	1	0	0	0	19
8	佐々木 陽	✓	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
9	張 方	✓	17	0	0	8	12	1	4	2	5	0	1	0	1	0	21
10	曹 宇辰	✗	19	0	0	9	11	1	3	0	4	0	0	0	0	1	17
11	野本 建吾	✗	10	0	0	5	9	0	0	1	3	0	1	0	0	0	21
12	坂東 拓	✓	3	1	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
13	占部 賢人	✓	2	0	1	1	1	0	0	0	0	3	1	3	0	0	17
14	寺嶋 恭之介	✗	5	1	5	1	2	0	0	2	0	0	0	0	3	0	28
15	鈴木 康貴	✓	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
コーチ	久井 茂穂										9	0	2				
出場: ✗は先発、/は出場			85	4	19	34	57	5	12	15	33	10	10	8	14	2	200
確率				21.1%		59.6%		41.7%			計	43					

県立広島皆実

番号	氏名	出場	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		TO	ST	AS	BS	出場時間 単位:分
				成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	上岡 正直	✗	11	2	2	2	5	1	2	3	0	0	3	0	4	0	36
5	岡崎 修司	✗	21	2	3	7	9	1	1	3	1	2	5	1	1	0	40
6	片山 大地	✓	2	0	0	1	1	0	0	1	0	0	2	0	0	0	6
7	高田 汰華	✗	15	1	7	5	6	2	4	0	0	5	4	0	5	0	36
8	栢田 祐介	✗	9	1	1	3	7	0	2	3	0	3	3	0	0	0	40
9	村田 直己	✓	2	0	0	1	2	0	0	0	1	0	3	0	0	0	2
10	松本 良太		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
11	高本 夏樹		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
12	清水 悠貴	✗	3	0	0	1	1	1	2	4	1	1	0	1	0	0	15
13	河野 友貴		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
14	真崎 義人		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
15	工藤 太一	✓	2	0	0	0	2	2	2	2	1	4	3	0	0	0	25
コーチ	藤井 貴康										0	9	2				
出場: ✗は先発、/は出場			65	6	13	20	33	7	13	16	4	24	25	2	10	0	200
確率				46.2%		60.6%		53.8%			計	28					

2分毎による得点の推移

■北陸 ●県立広島皆実



戦評

伝統のディフェンス力で2年振りの王者を狙う北陸と、身長こそ低いが機動力が持ち前の広島皆実の対戦である。
第1P、両チーム共マンツーマンでスタートする。共に硬さが目立ち、シュートが決まらない。最初にペースを掴んだのは北陸。#9張のポストプレイ、#11野本のミドルシュート、#6廣島のバスケットカウントで流れに乗る。対する広島皆実も北陸のディフェンスに苦しみながらも#7高田のアウトサイドシュートで食らいつく。
第2P、高さに勝る北陸は#10曹、#9張の両センターを使い、得点を重ねる。広島皆実は残り4分、3-2ゾーンに変え、北陸にシュートチャンスを与えない。流れが変わるかに見えたが北陸のセンター陣にオフェンスリバウンドからのシュートをねじ込まれ、北陸が11点リードで前半を終了する。
第3P、広島皆実は、#4上岡のドライブイン、3Pシュートで巻き返しをはかる。北陸は#10曹のポストプレイ、#7川瀬の3Pシュートとバランスの良い攻撃で点差を広げる。
第4P、広島皆実は激しいディフェンスから#5岡崎のドライブインで得点し、食い下がるが、北陸の高さを止められない。結局、85対65で北陸が勝利した。

主審	伊藤 裕一	副審	原田 拓朗	戦評	祐木 毅 (埼玉県高体連)
----	-------	----	-------	----	---------------

3P: スリーポイントシュート、2P: 2ポイントシュート、FT: フリースロー、OF: オフェンス、DF: ディフェンス、TO: ターンオーバー、ST: スティール、AS: アシスト、BS: ブロックショット